

トスカ 星は光りぬ

赤文字：巻き舌

Oh! Dolci baci, o languide carezze, ああ、甘いキス、切ない愛撫
オー ドルチ バチョー ラングイデ カレッツェ
mentr'io fremente le belle forme disciogliea dai veli! その間私は震えながら美しい姿をヴェールからとった
メントリオ フレメンテ レ ベッレ フォルメ ディシヨリエア ダイ ヴェーリ
Svani per sempre il sogno mio d'amore. 私の愛の夢は永遠に消え失せた
ズヴァーニ ペル センプレイルソーニョ ミーオ ダモーレ
L'ora é fuggita, 時は去り、
ローラエ フッジータ
e muoio disperato, e muoio disperato. そして私は絶望して死ぬ、絶望して死ぬ。
エ ムオイオ ディスペラート エ ムオイオ ディスペラート
e non ho amato mai tanto la vita! 私はいままでにこれほど命を恋しく思ったことがない!
エ ノンナマート マイ タント ラ ヴィータ
tanto la vita!
タント ラ ヴィータ

dolce/甘い・優しい bacio/キス languido/せつない
carezza/愛撫・かわいがること・優しく触ること mentre/～する間、～しているとき・～であるのに
fremente/震える(現在分詞) fremere/震える bello/美しい forma/形・体形・輪郭
disciogliere/解く・ほどく dai/da+i da(英語:from.by) velo/ヴェール
svanire/消え失せる・なくなる・姿を消す per sempre/永遠に・永久に mio/私の amore/愛
ora/時間 fuggire/逃げる・過ぎる e/そして muoio→morire/死ぬ disperato/絶望した
amare/愛する mai/これまで1度も～したことがない
tanto/たくさんの vita/いのち・人生

第3幕までのあらすじ

1800年6月：ナポレオン軍が欧州で勢いを増し、ローマ共和国が廃止され教皇国家が復活した頃。
カヴァラドッシ(画家)はアンジェロツティ(脱獄してきた政治犯)の逃亡を手助けします。そのことが
明らかになり、カヴァラドッシはスカルピア(警視総監)に捕らえられ死刑を宣告されます。

トスカは愛するカヴァラドッシの命と引き換えに、トスカに言い寄るスカルピアのものになることを選
びます。「トスカは私のものだ」と言い寄るスカルピアにトスカの隠し持つナイフが突き刺さり、スカル
ピアは息絶えます。

第3幕

カヴァラドッシが収監されている場面。見せかけの処刑だとは知らないカヴァラドッシは、看守にトス
カへの指輪を託し、さらに手紙を書きだします。そして手紙の途中で感極まり、愛と絶望、命の惜しさを
歌います。(星は光りぬ)

サンタンジェロ(聖天使)城の屋上。処刑の準備が整い、カヴァラドッシは処刑台へと進みます。
銃声でカヴァラドッシは倒れます。トスカは倒れたカヴァラドッシのもとへと足早に向かいます。しかし
銃声は空砲ではなく、カヴァラドッシは既に息絶えていたのです。殺されたスカルピアの陰謀だったの
です。「空砲で見せかけの処刑」は嘘だったのです。

その時「スカルピアが殺害された! 犯人はトスカだ!」という知らせが入り、兵隊らはトスカのいる屋
上へ。絶望したトスカは屋上から身を投げ、悲劇のオペラが終わります。